

奈良県

平成 24 年度海外進出意向状況等調査 調査票 (B) **海外取引のない企業様向け**

「平成 24 年度海外進出意向状況等調査」について

- この調査は、県内事業者様の海外展開の実態、意向等を把握し、今後の奈良県における海外販路拡大支援施策の策定等に活かすことを目的に実施するものですので、ご協力をお願い致します。
- この調査は奈良県の委託を受け、(株)帝国データバンクが実施しております。
- 事業者様からお答えのあった調査票は統計的に処理されますので、個別の事業者様が特定されたり、不利益を被ったりすることはありません。
- 収集されたデータは本調査の分析以外の目的では利用せず、また事業者様の情報は保護されますので、ありのままを記入してください。

記入に関する注意事項

- この調査票は、国内でのみ事業を行っている企業様（海外との取引や海外での生産がない企業様）向けの調査票です。海外貿易や海外での事業を行っておられる企業様は、別途同封しております調査票 A（桜色の調査票）にご回答をお願いします。
- この調査は、平成 24 年 7 月 1 日を基準日として、記入してください。
- 調査票の記入は、黒又は青のボールペンなどを用いて、はっきりと記入してください。
- 各設問で、「その他」を選択された場合は（ ）内に具体的な内容を記入してください。

お問い合わせ先 [お問い合わせ時間 9:00~17:00]

奈良県 海外進出意向状況等調査事務局
(受託：(株)帝国データバンク 奈良支店)

住 所：〒630-8241
奈良市高天町 38-3 近鉄高天ビル 5F
TEL：0742-26-3103 (土日祝休)
FAX：0742-26-3105
担当者：川井・岩崎・小寺

事業主体：奈良県 産業・雇用振興部 工業振興課

下欄はご記入不要です

調査 Code	企業名	事業所名

貴社の概要について

事業所名	フリガナ.....			
所在地	〒 _____ 奈良県 e-mail : _____ 自社 HP (有・無) URL : _____			
ご回答者	フリガナ..... 役職 氏名 TEL : _____ FAX : _____			
業種 ※該当するもの1つ	[製造業] 1. 食品製造業 2. 飲料・たばこ・飼料製造業 3. 繊維工業 4. 木材・木製品製造業 5. 家具・装備品製造業 6. パルプ・紙・紙加工品製造業 7. 出版・同関連業 8. 化学工業 9. 石油・石炭製品製造業 10. プラスチック製品製造業 11. ゴム製品製造業 12. なめし革・同製品・毛皮製造業 13. 窯業・土石製品製造業 14. 鉄鋼業 15. 非鉄金属製造業 16. 金属製品製造業 17. はん用機械器具製造業 18. 生産用機械器具製造業 19. 業務用機械器具製造業 20. 電子部品・デバイス・電子回路製造業 21. 電気機械器具製造業 22. 情報通信機械器具製造業 23. 輸送用機械器具製造業 24. その他の製造業			
	[非製造業] 25. 建設業 26. 卸売業 27. 小売業 28. 飲食店・宿泊業 29. 不動産業 30. 金融・保険業 31. 運輸業 32. 情報サービス業 33. サービス業 34. その他の業種 (_____)			
※製造業の方は ご記入下さい。	自社ブランドが _____ ・ある (ある場合は3つまで下記に記入ください) _____ ・ない 「ブランド名」: _____ OEM の取り扱いが _____ (_____ 件) (下記に記入) _____ ・ない 「商品名」: _____			
主要取扱製品 (具体的にご記入下さい)				
国内での 企業取引 (差し支えない範囲で社名、所在地(市区部まで)、取扱比率を主要な順に3社までお答えください)	[仕入先名]		[販売先名]	
	社名		社名	
	所在地		所在地	
	取扱率	(仕入全体のうち _____ %)	取扱率	(販売全体のうち _____ %)
	社名		社名	
	所在地		所在地	
	取扱率	(仕入全体のうち _____ %)	取扱率	(販売全体のうち _____ %)
	社名		社名	
	所在地		所在地	
取扱率	(仕入全体のうち _____ %)	取扱率	(販売全体のうち _____ %)	

輸入 B

貿易取引経験の有無（輸入）について

Q01 貴社では、海外からの輸入（直接・間接含む）を行ったことがありますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 過去に輸入を行っていた →Q02～Q04へお進みください
- ② 輸入は行ったことがない →Q04へお進みください

〔 Q01で「①過去に輸入を行っていた」と回答された方にお伺いします。 〕

Q02 過去に輸入を行った相手先国や輸入品目・輸入種別、輸入形態（直接輸入なのか、商社などを經由する間接輸入なのか）、時期をご記入ください。

相手先国	品目・種別	形態	時期
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明

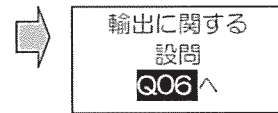
Q03 輸入を取り止めた理由は何ですか？
その理由について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 現地情報の錯綜
- ② 商品の品質管理
- ③ 納期の遅延
- ④ 事業資金の調達
- ⑤ 代金回収
- ⑥ 模造品対策など知的財産の管理
- ⑦ 物流ルートの確保
- ⑧ コストメリットの減少
- ⑨ 信頼できる取引先の確保
- ⑩ トラブルを防止するための契約条件の設定
- ⑪ 輸出入手続きの煩雑さ
- ⑫ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保
- ⑬ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保
- ⑭ 為替リスクへの対応
- ⑮ その他 ()

〔 全ての企業様にお伺いします。 〕

Q04 今後、輸入を行う予定はありますか？当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 輸入を行う予定がある →Q05へお進みください
- ② 国内取引のみで輸入を行う予定はない →Q06へお進みください
- ③ 未定である →Q06へお進みください



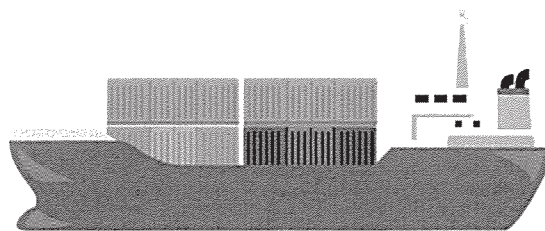
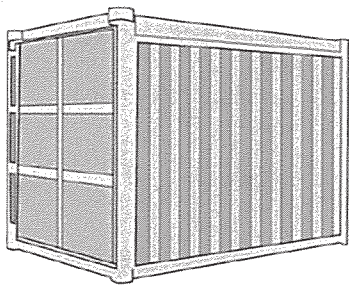
輸入 B

〔 Q04 で「①輸入を行う予定がある」と回答された方 にお伺いします。 〕

Q05 輸入先が具体的に決定している場合、輸入先国、輸入品目・輸入種別、輸入形態（直接輸入なのか、商社などを経由する間接輸入なのか）、時期をご記入ください。

輸入先国	品目・種別	形態	時期
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名： ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定)	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

次ページのQ06へお進みください。



輸出 B

貿易取引経験の有無（輸出）について

「全ての企業様」にお伺いします。

Q06 貴社では、海外への輸出（直接・間接含む）を行ったことがありますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 過去に輸出を行っていた → Q07～Q09へお進みください
- ② 輸出は行ったことがない → Q09へお進みください

「Q06で「①過去に輸出を行っていた」と回答された方」にお伺いします。

Q07 過去に輸出を行った相手先国や輸出品目・輸出種別、輸出形態（直接輸出なのか、商社などを経由する間接輸出なのか）、時期をご記入ください。

輸出先国	品目・種別	形態	時期
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品	① 直接 ② 間接 ③ 不明	① 1年以内 ② 3年ほど前 ③ 5年以上前 ④ 不明

Q08 輸出を取り止めた理由は何ですか？
その理由について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 現地情報の錯綜
- ② 商品の品質管理
- ③ 納期の遅延
- ④ 事業資金の調達
- ⑤ 代金回収
- ⑥ 模造品対策など
- ⑦ 物流ルート確保
- ⑧ コストメリットの減少
- ⑨ 信頼できる取引先の確保
- ⑩ トラブルを防止するための契約条件の設定
- ⑪ 輸出入手続きの煩雑さ
- ⑫ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保
- ⑬ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保
- ⑭ 為替リスクへの対応
- ⑮ その他 ()

「全ての企業様」にお伺いします。

Q09 今後、輸出を行う予定はありますか？
当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 輸出を行う予定がある → Q10～Q16へお進みください
- ② 輸出を行う予定はない → Q17へお進みください
- ③ 未定である → Q17へお進みください

海外事業展開に関する設問
Q17へ

輸出 B

〔 Q09で「①輸出を行う予定がある」と回答された方 にお伺いします。 〕

Q10 輸出を行おうとするきっかけ、理由は何ですか？
 当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 現地での売上拡大
- ② 取引先の海外進出への追随
- ③ 競合他社の海外進出
- ④ 商談会や展示会でのマッチング成立
- ⑤ 国内にはない用途、顧客層への販売
- ⑥ 日本文化関連商品という観点からの販売
- ⑦ その他 ()

Q11 輸出を開始するにあたって、どのような準備を行う予定ですか？
 当てはまるものに3つまで○をつけてください。

- ① 現地向け製品・商品の開発
- ② 現地情報の収集
- ③ 商品の品質管理
- ④ 模造品対策など知的財産の管理
- ⑤ 物流ルート確保の確保
- ⑥ 輸送コスト等を加味した販売価格の設定
- ⑦ 信頼できる取引先の確保
- ⑧ トラブル防止の観点からの契約条件の設定
- ⑨ 輸出入手続きへの対応
- ⑩ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保
- ⑪ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保
- ⑫ 為替リスクへの対応
- ⑬ その他 ()

Q12 輸出先が具体的に決定している場合、輸出先国、輸出品目・輸出種別、輸出形態（直接輸出なのか、商社などを経由する間接輸出なのか）、時期をご記入ください。

輸出先国	品目・種別	形態	時期
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
	(品名:) ① 原材料 ② 半製品・部品 ③ 完成品 ④ 未定	① 直接 ② 間接 ③ 未定	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定

Q13 輸出品の最終的な販売対象は企業向けですか、消費者向けですか？
 最も近いもの1つに○をつけてください。

- ① 100%企業向け (B to B)
- ② 主として企業向け、一部消費者向けにも販売
- ③ 主として消費者向け、一部企業向けにも販売
- ④ 100%消費者向け (B to C)
- ⑤ 未定

→Q14~Q15へお進みください
 →Q14~Q15へお進みください

①、②、⑤を選択された方は Q16へお進みください

輸出B

[Q13で「③主として消費者向け、一部企業向けにも販売」、又は「④100%消費者向け（B to C）」と回答された方にお伺いします。]

Q14 輸出品について、貴社が活用される予定の販売チャネルのうち、主なもの1つに○をつけてください。

- ① 直営店 ② 百貨店との直接取引 ③ 量販店との直接取引
④ 代理店 ⑤ 提携先・合併先の販売チャネル ⑥ 自社製品のみを扱う特約店
⑦ インターネット等を利用した直接取引 ⑧ 未定
⑨ その他（ ）

[Q13で「③主として消費者向け、一部企業向けにも販売」、又は「④100%消費者向け（B to C）」と回答された方にお伺いします。]

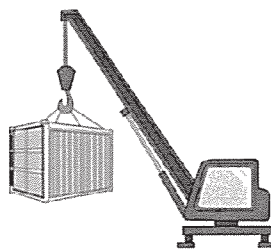
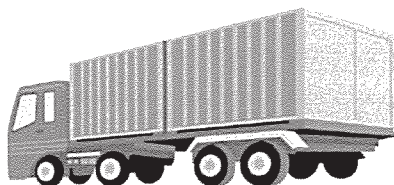
Q15 輸出品について、貴社がターゲットとされる予定の販売顧客層のうち、最も近いもの1つに○をつけてください。

- ① 現地の富裕層 ② 現地の中間層 ③ 特に設定していない ④ 未定
⑤ その他（ ）

Q16 輸出を開始するにあたって、どのような課題・問題点が想定されますか？
当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 海外展開戦略が立案できない ② 現地向け製品・商品の開発 ③ 現地情報の収集
④ 商品の品質管理 ⑤ 納期の遅延 ⑥ 事業資金の調達
⑦ 代金回収 ⑧ 模造品対策など知的財産の管理
⑨ 物流ルートの確保 ⑩ 輸送コストを加味した販売価格の設定
⑪ 信頼できる取引先の確保 ⑫ トラブルを防止するための契約条件の設定
⑬ 輸出入手続きの煩雑さ ⑭ 貿易実務に長けた社内人材の育成・確保
⑮ 貿易実務に長けた支援先・相談先の確保 ⑯ 為替リスクへの対応
⑰ その他（ ）

次ページのQ17へお進みください。



その他 B

輸出入以外の海外事業展開について

※ここでいう「海外事業展開」とは、外国企業との業務提携、技術提携、海外への拠点設置を指します。

〔 全ての企業様 にお伺いします。 〕

Q17 貴社では、過去に海外事業展開（業務・技術提携、海外拠点設置）をしていたことがありますか？ その有無を選択し、事業展開をしていた国名及び時期をご記入ください。

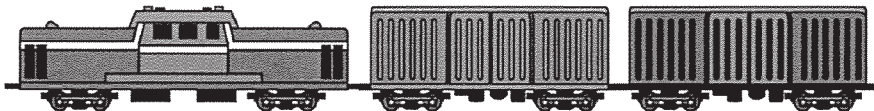
種別	有無	事業展開をしていた国名・時期			
		国名	時期	国名	時期
業務・技術提携	販売委託	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	生産委託	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	技術提携	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	共同研究	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	資本提携 (M&A)	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
海外拠点	駐在員事務所	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	支店	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年
	現地法人	① あり ② なし	年～ 年	年～ 年	年～ 年

〔 Q17 の設問で、1 つでも「①あり」を回答された方 にお伺いします。 〕

Q18 貴社が海外事業から撤退した理由は何ですか？
当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| ① 経営方針の食い違いによる提携、合併の解消
③ 海外事業の不振（累積損失、連続赤字、債務超過など）
④ 国内事業の不振（累積損失、連続赤字、債務超過など）
⑤ 現地の政情不安や災害の発生
⑦ 自社の経営計画の変更 | ② 契約満了による提携、合併の解消
⑥ 知的財産等の流出
⑧ その他（ ） |
|---|---|

次ページの Q 19 へお進みください。



その他 B

海外事業展開の予定について

「全ての企業様」にお伺いします。

Q19 今後の海外事業展開の方向性について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 海外事業展開を検討している → Q20～21へお進みください
 ② 海外事業展開は検討していない → Q22へお進みください
 ③ 未定である → Q22へお進みください

行政への要望に
 関する設問
Q22へ

「Q19で「①海外事業展開を検討している」と回答された方」にお伺いします。

Q20 貴社が検討している海外事業展開のうち、主要なものから順に、対象国と事業内容を下記選択肢から選択し、具体的な内容と実施時期（予定）をご記入ください。

	国	事業内容	具体的な内容	予定される実施時期
記入例	1	11	ゴム製靴のソール部分の製造	① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
1				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
2				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
3				① 1年以内 ② 3年以内 ③ 未定
【国の選択肢】				
<アジア> 1. 韓国 2. 台湾 3. シンガポール 4. マレーシア 5. インドネシア (中国以外) 6. フィリピン 7. タイ 8. ベトナム 9. カンボジア 10. ラオス 11. ミャンマー 12. インド 13. その他のアジア諸国 ()				
<中国> 14. 遼寧省 15. 山東省 16. 河北省 17. 陝西省 18. 江蘇省 19. 浙江省 20. 福建省 21. 広東省 22. 北京 23. 上海 24. 香港 25. その他の中国都市 ()				
<北中南米> 26. アメリカ 27. カナダ 28. メキシコ 29. ブラジル 30. チリ 31. その他の北中南米諸国 ()				
<欧州ほか> 32. イギリス 33. フランス 34. ドイツ 35. オランダ 36. イタリア 37. スイス 38. スペイン 39. ロシア 40. その他欧州諸国 ()				
<上記以外> 41. その他 ()				
【事業内容の選択肢】				
1. 販売委託 2. 生産委託 3. 技術提携 4. 共同研究 5. 資本提携 (M&A) 6. 海外拠点 (駐在員事務所) 設置 7. 海外拠点 (支店) 設置 8. 海外拠点 (現地法人) 設立 9. 未定 10. その他 ()				

その他 B

「 Q19 で「①海外事業展開を検討している」と回答された方 にお伺いします。」

Q21 海外事業展開を行う場合、どのような課題・問題点が想定されますか？
当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|---------------|
| ① 海外展開戦略が立案できない | ② 現地情報の収集 | ③ 現地での生産・品質管理 |
| ④ 資金の調達 | ⑤ 代金・投資回収 | ⑥ 販路確保 |
| ⑦ 模造品対策など知的財産の管理 | ⑧ 信頼できる提携先の確保 | |
| ⑨ トラブルを防止するための契約条件の設定 | ⑩ 海外事業展開を専門とする社内人材の育成・確保 | |
| ⑪ 海外事業展開を専門とする支援先・相談先の確保 | ⑫ 現地雇用者の労務管理 | |
| ⑬ 現地雇用者の人材育成 | ⑭ 為替リスクへの対応 | |
| ⑮ その他 () | | |

行政への要望について

「 全ての企業様 にお伺いします。」

Q22 海外取引を進める上で、行政に期待する支援サービスについて、当てはまるもののうち、ニーズが高いもの3つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---|
| ① 情報収集・相談支援 | : 総合相談窓口、セミナー・個別相談会等の開催、海外向け HP・パンフ等の作成支援 等 |
| ② 人材育成支援 | : 貿易実務研修、現地中堅管理者研修、バイヤー・オフィサー等の提供 等 |
| ③ 戦略立案支援 | : 展開戦略、マーケティング、ブランディング、知的財産戦略等の支援 等 |
| ④ 展示会等への出展支援 | : 国際展示会・見本市への出展支援及び情報提供、マッチング支援 等 |
| ⑤ 商談会等の開催 | : ミッション派遣、現地支援機関の紹介、提携先・パートナー情報の提供 等 |
| ⑥ バイヤーの招聘 | : 海外からバイヤーを招聘 等 |
| ⑦ 市場動向調査支援 | : マーケット動向、競合企業情報、商習慣・慣行 等 |
| ⑧ 法規制・制度調査支援 | : 進出国の貿易規制・制度、進出・法人設立手続き・制度 等 |
| ⑨ 資金調達支援 | : 合弁会社設立・設備投資資金、海外投資・事業開発資金 等 |
| ⑩ リスクマネジメント | : 貿易保険・保証、為替変動への対応 等 |
| ⑪ 現地課題解決支援 | : 現地政府・地方政府の紹介、現地相談、地域間協定・覚書、進出支援拠点の提供 等 |
| ⑫ その他 () | |

奈良県では、県内企業が製造販売している商品の海外への販路拡大に向けた支援として、今年度は以下の事業を実施します。

- ① 「奈良物産展（仮称）」の開催、出展支援（2013年2月頃予定）
昨年本県と友好交流協定を締結した中国陝西省の省都の西安市内の有名百貨店催事場にてテストマーケティングを実施し、消費嗜好の把握や商品ブラッシュアップにつなげる。
- ② 「ニューヨーク国際ギフトフェア 2013 冬」への出展支援
全米から優良なバイヤーが多数集う見本市へ奈良県ブースを出展し、バイヤーとの商談を通じて販路の開拓や商品のブラッシュアップにつなげる。

ご興味がある方は、奈良県産業・雇用振興部工業振興課（TEL：0742-27-7005）までお問い合わせください。

その他 B

Q23 その他、行政の海外支援策に対するご意見、ご要望等ございましたらご自由にご記入ください。

公表の可否について

[全ての企業様 にお伺いします。]

Q24 輸出入及び海外事業展開をされる予定、又はされていたことがある事業所として、他機関から照会があった場合、貴社の情報を提供してよろしいですか？
情報提供の可否について、どちらかに○をつけてください。

企業名	可	不可
代表者名	可	不可
所在地	可	不可
業種	可	不可
主要取扱製品	可	不可
進出国（予定を含む。）	可	不可

※ご回答がない場合は、不可として取り扱います。

設問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。

◆個人情報保護について◆

ご記入いただいた個人情報は奈良県個人情報保護条例等の関係規定に基づき、事業主体である奈良県が適切に管理します。